



ファームウェアバージョン:	v1.31B25r085
ハードウェアバージョン:	A1
発行日:	2026/8/20

本リリースノートには、D-Link 製アクセスポイントのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のアクセスポイントに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいアクセスポイントにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のアクセスポイントがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

アクセスポイント本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次：

変更履歴とシステム要件：	2
アップグレード時の注意事項：	2
アップグレード手順：	3
Web GUI を使用したアップグレード	3
追加機能：	6
MIB の変更点：	6
修正した問題点：	6
既知の問題：	7

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
v1.31B25r085	2026/8/20	DAP-X2810	A1

アップグレード時の注意事項：

- **R1.00 と R1.20/R1.31 は、VLAN 設定の互換性がありません。**
 - アップグレード前に VLAN 設定を削除し、アップグレード後に再設定する必要があります。
VLAN を削除しない場合、アップグレードが正常に完了しない可能性があります。
- **R1.00/R1.20 から R1.31 への更新では、構造・仕様上において多くの変更が行われています。**
 - R1.00/R1.20 から R1.31 へアップグレードする場合、最初に R1.25 へのアップグレードを行ってください。直接アップグレードすることは推奨されません。
 - アップグレード完了後に工場出荷時設定へのリセットを行い、再度設定を行うことを推奨します。
リセットを行わない場合においても、アップグレード後、引き継がれていない設定がないかを十分に確認し、設定が引き継がれていない部分があった場合には手動で再設定を行ってください。

アップグレード及びリストアにおいては以下の制限・手順に従ってください。

R1.00 から R1.31 へのアップグレード手順：

- ① 全ての VLAN 設定を一旦削除、もしくは全ての設定をリセット
※VLAN を削除しない場合、アップグレードが正常に完了しない可能性があります。
- ② R1.00b05r012 から R1.25r053 にアップグレード
- ③ R1.25r053 から R1.31B25r085 にアップグレード
- ④ 設定をリセットする場合は、リセット後、再設定を行ってください。
リセットしない場合でも、設定内容の完全な継承ができない場合があります。VLAN の再設定以外にも、他のすべての設定も確認し、引き継がれていない設定があった場合は、再設定を行ってください。（異なるバージョンで取得したコンフィグのリストアはできませんのでご注意ください）

R1.20 から R1.31 へのアップグレード手順：

- ① R1.20r032 から R1.25r053 にアップグレード
- ② R1.25r053 から R1.31B25r085 にアップグレード
- ③ 設定をリセットする場合は、リセット後、再設定を行ってください。
リセットしない場合でも、設定内容の完全な継承ができない場合があります。VLAN の再設定以外にも、他のすべての設定も確認し、引き継がれていない設定があった場合は、再設定を行ってください。（異なるバージョンで取得したコンフィグのリストアはできませんのでご注意ください）

コンフィグリストアに関する注意事項：

各メジャーバージョンのコンフィグレーション間には互換性がありません。

- R1.00 をご利用の機器に、R1.20/R1.31 のコンフィグをリストアしないでください。
- R1.20 をご利用の機器に、R1.00/R1.31 のコンフィグをリストアしないでください。
- R1.31 をご利用の機器に、R1.00/R1.20 のコンフィグをリストアしないでください。

アップグレード手順：

ファームウェアのアップグレードは、Web GUI から行うことができます。
アップグレード方法は次の「[WEB GUI を使用したアップグレード](#)」の手順に従い進めてください。

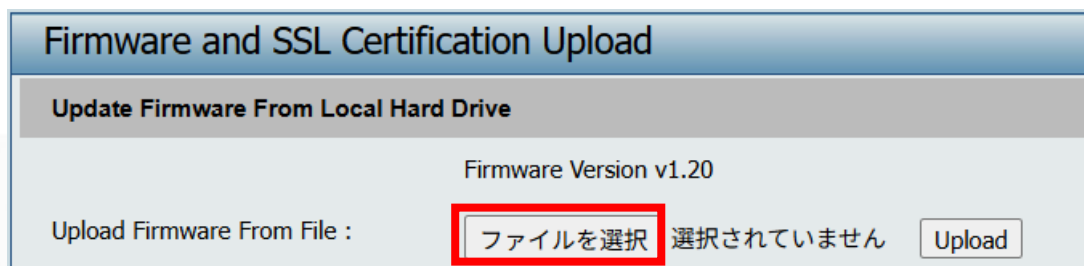
Web GUI を使用したアップグレード

1. 本製品と設定用の PC を接続後、WEB ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに IP アドレスを入力して管理画面にアクセスします。

※工場出荷時状態の IP アドレスは http://192.168.0.50 です
※本製品は初期値で「DHCP クライアント」として設定されています。
DHCP サーバから IP アドレスを割り振られる環境にある場合、「http://dap2610XXXX.local」と入力し、ログインします。DHCP サーバが無効の環境の場合、「http://192.168.0.50」と入力しログインします。
「XXXX」は、AP 本体の底面にあるデバイスラベルに記載されている、MAC アドレスの最後の 4 ケタです。
ご利用の環境に複数の AP が存在する場合は指定する必要があります。
2. WEB GUI のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインしてください。
※工場出荷時状態のユーザ名は「admin」、パスワードは「admin」です。
3. ログイン後、上部のメニューから「Maintenance」->「Firmware and SSL Certification Upload」の順でクリックします。
4. 「Firmware and SSL Certification Upload」画面で「ファイルの選択」をクリックし、ローカルのハードディスクに保存したファームウェアを選択します。

最初に、R1.25r053 へのアップグレードを行います。

R1.00/R1.20 から R1.31 への更新では、構造・仕様上において多くの変更が行われているため、直接のアップグレードは推奨されません。



5. 「Upload」ボタンをクリックし、ファームウェアをアップデートします。
6. アップデートの進捗状況を示す画面が表示されます。

注意：

ファームウェアのアップグレードには数分かかります。

アップグレード中は、電源を切ったり Web ブラウザを閉じたりせず、そのままお待ちください。

7. ファームウェアが正常に終了するとログイン画面が表示されます。
再度ログインし、最初に表示される「System Information」画面でファームウェアバージョンがアップデートされていることをご確認ください。

System Information	
Model Name	DAP-X2810
Firmware Version	v1.25 18:34:55 01/23/2025
System Name	dapx2810
Location	
System Time	07/01/2026 13:04:30
Up Time	0 Days, 00:02:06
Operation Mode(2.4GHz)	Access Point

8. 上部のメニューから「Maintenance」 -> 「Firmware and SSL Certification Upload」の順でクリックします。
9. 「Firmware and SSL Certification Upload」画面で「ファイルを選択」をクリックし、ローカルのハードディスクに保存したファームウェアを選択します。

Firmware and SSL Certification Upload	
Update Firmware From Local Hard Drive	
Firmware Versionv1.25	
Upload Firmware From File :	ファイルを選択 選択されていません Upload

※R1.31B25r085 へのアップグレードを行います。

10. 「Upload」ボタンをクリックし、ファームウェアをアップデートします。
11. アップデートの進捗状況を示す画面が表示されます。

注意：

ファームウェアのアップグレードには数分かかります。

アップグレード中は、電源を切ったり Web ブラウザを閉じたりせず、そのままお待ちください。

12. ファームウェアが正常に終了するとログイン画面が表示されます。
再度ログインし、最初に表示される「System Information」画面でファームウェアバージョンがアップデートされていることをご確認ください。

System Information	
Model Name	DAP-X2810
Firmware Version	v1.31B25 Wed Jul 1 12:49:02 CST 2026
System Name	dapx2810
Location	
System Time	07/01/2026 13:05:26
Up Time	0 Days, 00:05:58
Operation	Access Point

追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
v1.31B25r085	- SNMPv3 をサポート致しました。 - キャプティブポータル機能で外部キャプティブポータルによる認証、MAC アドレスによる認証をサポート致しました。(Nuclias Connect 管理モードのみ) - RF 最適化をサポート致しました。(Nuclias Connect 管理モードのみ) - Web ページのフレームワークを更新致しました。

MIB の変更点：

ファームウェアバージョン	MIB ファイル	変更点
v1.31B25r085	DLINKAPMIIx2810.mib	特になし

修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
v1.31B25r085	- WebGUI/CLI において、上限数を超えるログが参照可能となることがある問題を修正致しました。 - Nuclias Connect からの管理がオフラインになることがある問題を修正致しました。 「System Information」画面でスタティック IPv6 アドレス設定が表示されない問題を修正致しました。 - DOS 形式の SSL 証明書と秘密鍵をアップロードした場合、HTTPS 接続ができなくなる問題を修正致しました。 - WDS および WDS with AP モードにおいて、「AP MAC Address」入力時に「Auto Channel Selection」がグレースアウトしない問題を修正致しました。 - Asymmetric VLAN を設定したスイッチとの接続時に適切に動作しない問題を修正致しました。 - RADIUS アカウンティングの処理で遅延が発生する問題を修正致しました。 - Nuclias Connect 管理画面で無線クライアントのホスト名が適切に表示されない場合がある問題を修正致しました。 - ワイヤレスモードが[802.11a only mode][Mixed b/g mode]以外の場合であっても、2.4GHz/5GHz 帯のマルチ SSID1-7 に対して WMM 項目の有効/無効を選択できてしまう問題を修正致しました。 - Mgmt と LAN の VLAN が VID1 でない設定の場合、無線クライアントが DHCP アドレスを取得できない問題を修正致しました。 - 無線情報が SNMP 経由で正しく取得できない問題を修正致しました。 - サマータイムの設定において、「DST Start」が「DST End」より前に設定できてしまう問題を修正致しました。 - タグ VLAN 利用時に libwebsocket エラーにより Nuclias Connect 管理が不可となる問題を修正致しました。 - ファイルの署名検証時のエラーメッセージに対応致しました。 - API の Mass Assignment 脆弱性に対する修正を行いました。 - 隣接 AP の取得値に正しくない情報が含まれる問題を修正致しました。 - Idle Timeout 値が正しく設定されない場合がある問題を修正致しました。 - WPA-PSK のパスフレーズにサポートされない文字を入力した際のエラーメッセージ内容を修正致しました。 - SSH のタイムアウト設定を「Never」に指定した場合に設定が動作しない問題を修正致しました。 - Nuclias Connect 管理において、管理 AP への設定が正しく適用されない場合がある

	問題を修正致しました。
21.	Nuclias Connect 管理においてトポロジ上でリンク状態が正しく表示されない場合がある問題を修正致しました。
22.	コンソールのタイムアウト設定を変更後、SSH リソースが適切に初期化されない問題を修正致しました。
23.	Mgmt VLAN の無線接続において、無線クライアントが HTTP/HTTPS/Telnet/SSH に接続できない問題を修正致しました。
24.	不正 AP 検知機能において AP 分類の変更に失敗する問題を修正致しました。
25.	ワイヤレスリソースコントロールにおいて、User Limit 設定の範囲を 0-128 から 0-100 に更新致しました。
26.	Nuclias Connect アプリ経由で WPA-Enterprise 設定を行った場合、RADIUS サーバの設定が空欄になる問題を修正致しました。
27.	設定の変更/アップロード後、ブラウザが適切にリダイレクトされない問題を修正致しました。
28.	WDS 利用時、WDS 情報および無線スキャンにおいて MAC アドレスのエラーが発生する問題を修正致しました。
29.	CPU 使用率が正しく表示されない問題を修正致しました。
30.	Ping Control Settings 設定のステータスを無効化した場合でも、Ping 送信可能となる問題を修正致しました。
31.	パスワード設定時、30 文字を超過して入力した場合のエラーメッセージが適切でない問題を修正致しました。
32.	CLI 経由でゲートウェイの設定ができない問題を修正致しました。
33.	Web GUI ログイン時に Bad Gateway が表示される場合がある問題を修正致しました。
34.	Web GUI で最大接続数の設定が適用されない場合がある問題を修正致しました。
35.	手動によるシステム再起動を行わないと QoS 設定が動作しない問題を修正致しました。
36.	Advanced QoS のプライオリティ設定が適切に動作しない問題を修正致しました。
37.	LAN ポートのリンクダウン/リンクアップ後、DHCP がすぐに再初期化されない問題を修正致しました。
38.	LAN インタフェースが固定 IP に設定されている場合、システム再起動後に正常に動作しない問題を修正致しました。
39.	Nuclias Connect 管理において、プロファイルを複数回適用した後、AP の WebUI にログインできなくなる問題を修正致しました。
40.	Nuclias Connect アプリにおいて、国の設定でエラーが表示される問題を修正致しました。
41.	AP に無線クライアントが接続している状態で、Nuclias Connect アプリでスタンドアロン AP にログインした際に、"Please check your wireless connection and try again"と表示される問題を修正致しました。

既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
v1.31B25r085	- DHCP サーバに Mgmt IP と異なる IP サブネットのスタティックプールを設定した場合にエラーメッセージが表示されない問題。 - E-Mail Alerts の機能について、AP が Offline から Online になった際に、再起動していないにも関わらず、"Device restarted"の E-mail を送信する問題。

Copyright 2026 D-Link Japan K.K.